



# 神戸裁判判決の要旨

以下は判決原本の写しから編集部が要約したものである。カッコ内は編集部注

原告らの各請求を棄却す

## 事実

第一当事者の求めた裁判

一、請求の趣旨

1、(損害賠償の支払)

2、(訴訟費用の負担)

第二当事者の主張

一、請求原因

1、集団検診の受診

渡辺和子は五四年九月一日神戸市垂水保健所において胃集検をうけ、同所長から異常なしの通知をうけた。

2、その後の経過

和子は同年一月嘔吐や下痢をおこし、同月社会保健中央病院で幽門洞胃癌(ポルマンIII型)と診断され、同月中院クリニックセンターでも幽門部胃癌と診断され、同年二月神戸医大附属病院で胃癌と診断され、手術したが五五年

二月死亡。

3、被告の責任

(一)和子は五四年九月進行痛にかかっていたことが明らかであるが、X線写真読影の際過失により見落した。

(二)X線間接撮影法は、異常所見の見落とし率が高いとされているが、これを改善する努力を怠った。

(三)右検査法は内視鏡検査に比較して異常発見率が低率であり、見落す可能性が明らかであるから、受診者に検査結果を通知する際に説明をすべきなのに、これを怠った。

4、因果関係(略)

5、損害(略)

6、相続(略)

7、結論(略)

二、請求原因に対する認否等(略)

第三 証 拠

一、二、三、(略)

四、1 被告が和子に実施した方法は、日本胃集検学会が発した答申に準拠したもので、読影者の数を合せて不適当と認める証拠がないから過失と認められない。

2 読影担当者は異常を見落とし、異常なしと通知したことは明らかである。

現在胃集検制度においては、一般に異常所見の見落としの可能性は否定できないことは明らかであり、受診者の間においても、その精度に絶対的な信頼を置きうるものではない旨の認識がひろく広くいわれているものと解するのが相当である。

被告は、和子に対し検診の当日及び検査結果を通知する際、自覚症状があるときは医師に相談すべき旨の包括的に紹介されている。貴重な情報を提供してくれようだが、講読希望者は同事務局にご連絡を。

### 絶対的な信頼は置けない

見落とし認めだが保  
健所の過失なし

神戸地裁

### 現在の方法では

### 胃がんの 集団検診



年間数千人の命が助かっている

WHO国際胃がん情報センター(事務局国立がんセンター内)では、財団法人国際医学情報センターの協力により、隔月刊で「国内胃がん文獻速報」を発行している。非売品でB5判26頁ほどの小冊子であるが、内容は胃がん、食道がんに関する単行本、雑誌論文が

### 貴重な情報の提供源

国内胃がん文獻速報

これは実話だ。ある県の衛生部長が県医師会会長に深くかかと頭を下げた。

「お蔭さまで、本県のインフルエンザ対策は大成功でした。ご協力を感謝します。」

県医師会会長はその言葉に耳も傾けないで、そっぽを向いたまま、皮肉たっぷりに「お前さんのその頭は十億円だよ。君わかっているかね。」

寸劇はこれで終わった。しかし、これだけではご理解いただけないと思うので、少し解説すると、前後の関係は次の通りである。

その年の冬、インフルエンザの流行が全国的にみら

れた。衛生部長としては県民に対する予防対策として、大だいのなワクチン投与を行うことにし、副作用が起きたときの手段として、県医師会に全面的な協力を依頼した。

県医師会は、県民の健康保持増進の使命感に燃えて協力した。こうした背景のもとに寸劇が展開されたのだが、医師会側はインフルエンザの予防に協力、手をかした結果としてインフルエンザ患者が皆無となり

放つておけば、手に入れることのできたインフルエンザの診療報酬十億円を失う結果となってしまったのだ。その逸失収入に対し県

は、衛生部長が頭を下げただけで、損失補償をしていない。

この寸劇で、衛生部長の行動が妥当と思われる方は、社会主義派であり、医師会会長の憤懣に同調するのは、資本主義派である。

行政の行う保健予防活動は国民に対し、最少の予算で最大の効果をあげられれば目的を達成する。収益性は無視されている。適正で効率のよい配分が行われれば目的が達成される。社会主義的と言われる所以である。しかし民間企業である医師会側は経済的な収支が適切でなければ、存続できなくなってしまう。適正な

利潤の導入、つまり資本主義的と言われる所以である。行政と医師会は経済的な立脚点が多々異なるのだ。ここに多くの問題の発生源がある。安ければ安いほど予算が少なくてもすむ。

胃集検の場合も、都道府県立あるいはこれに準ずる実施機関と純民間の実施機関とは経済基盤が多々異なる。

この違いをそのままにして、同じ検診料金を集検を行うとすれば、どこかに無理がくることは容易に想像されよう。まして、最近のように競争入札で集検を受託する風潮がでてくると、精度管理は危機に瀕してしま

う。さらに、実施団体側をみても地域集検を行う市区町村と職域集検を行う企業体では経済的立場が異なる。市区町村は行政の論理に基づいている。安ければ安いほど予算が少なくてもすむ。

税金が節約されるのだ。企業体は一人病欠者が出れば、入院費、医療費、生産性の低下と損失は少なからず見合うだけの予算は計上する。ここに同じ胃集検でも

検診料金の差が生ずる。これらの因子を内在する実施機関と実施団体が、同和五十六年五月に日本消化器内視鏡学会理事長に就任

され現在に至っている。

がそれぞれ独自の立場で行っているが、相互に連絡がないため集められた数字がバラバラ。これを胃集検の学問的根拠に使うのは、いまひとつ精

辞退した話が、第二三回同学会総会(札幌・五月二二、三日・田村浩一會長)の参加者の間に伝わり、「さすがだね。」「よくやった。」「などの声があがって、思わぬところで、松浦教授は男をあげた。

胃集検の全国集計は厚生省、日本消化器集検学会、日本対がん協会など

### 築地巷談

九大松浦啓一教授が、日本消化器集検学会理事会で、胃集検の全国集計を辞退した話が、第二三回同学会総会(札幌・五月二二、三日・田村浩一會長)の参加者の間に伝わり、「さすがだね。」「よくやった。」「などの声があがって、思わぬところで、松浦教授は男をあげた。

胃集検の全国集計は厚生省、日本消化器集検学会、日本対がん協会など

がそれぞれ独自の立場で行っているが、相互に連絡がないため集められた数字がバラバラ。これを胃集検の学問的根拠に使うのは、いまひとつ精

辞退した話が、第二三回同学会総会(札幌・五月二二、三日・田村浩一會長)の参加者の間に伝わり、「さすがだね。」「よくやった。」「などの声があがって、思わぬところで、松浦教授は男をあげた。

胃集検の全国集計は厚生省、日本消化器集検学会、日本対がん協会など

がそれぞれ独自の立場で行っているが、相互に連絡がないため集められた数字がバラバラ。これを胃集検の学問的根拠に使うのは、いまひとつ精

現実には学会理事が選任する総会会長が慣行的デューティとして行なっており、必要経費も会長の自前。こんなところの無理が生んでいたらとみられなくもないが、これを表面化し、一石を投じたのが「松浦辞退」。

これまでのような全国集計なら、やる意味がないと、松浦教授が言ったかどうかききまらした

が、結論を預った有賀槐三理事長の措置が目ざれる。

交えての、今後の胃集検に

対応する研究会は、三月二十七日、東京築地大野ビルで、厚生省から谷修一老人保健課長、同土居真技官も出して開催された。

ああ痛恨

常任世話人

鈴木達也先生逝去

五月六日、入院先の水戸協同病院で肝硬変のため逝去された。六十八歳。鈴木先生は昭和十六年東北大学卒。農村医療に多大な業績を残したが、がん撲滅に対して情熱を傾けられ、茨城県対がん協会の創立に参画、同会理事、読影委員代表世話人として事業の推進に協力。五十三年には日本対がん協会賞を受賞した。

本会が設立されると常任世話人として参画、発展に著しく貢献された。先生の温顔がいまも眼に残る。先生のご冥福を祈る。

公立昭和病院長に

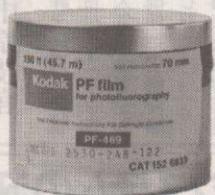
崎田隆夫氏

筑波大学臨床医学系崎田隆夫教授(日本消化器内視鏡学会理事長)は四月一日停年退官され、東京都小平市天神町二四五〇、公立昭和病院長に就任された。

崎田院長は昭和四十八年筑波大学臨床医学系教授、昭和五十六年五月に日本消化器内視鏡学会理事長に就任

され現在に至っている。

## コダック医療用エックスレイフィルム



■ 間接撮影に  
コダックPF フィルム  
コダックPFC フィルム  
(サイズ: 70mm×150ft, 100mm×150ft, 105mm×150ft)

たしかな品質が、より高精度な診断情報をお届けします。



■ 直接撮影に  
コダックOG、OL、フィルム (オルソタイプ)  
コダックXRP、XK、XL、フィルム (レギュラータイプ)

〈コダック社製エックスレイ製品〉特約販売店  
ナガセ メディカル サプライ株式会社  
(東部営業所)  
〒103 東京都中央区日本橋小舟町6-6

〈コダック製品〉日本代理店  
長瀬産業(株)コダック製品事業部  
ラジオグラフィ部門  
〒103 東京都中央区日本橋小舟町5-1

## 多様化する間接X-レイ診断にお応えする、2つの高画質。

富士メディカルイメージングフィルム

### MI-FX/SF

胃部集団検診、肺がん検診など早期診断に対して、間接X-レイフィルムの重要性が再認識されてきました。富士メディカルイメージングフィルム(間接X-レイ)は、この市場ニーズに対応する高画質、シャープネス、そして色調に優れた特長をもっています。使用目的にあわせて、選択、ご活用ください。

■ 胸部撮影  
肺野内の微細な血管描写、縦隔陰影、心臓と肺の重複部の描写などに充分対応する適性コントラスト設計です。

■ 胃部撮影  
二重造影部レリーフ像の描写に優れ、胃隆起性病変の診断性が一段と向上。立体充盈像も適性コントラストで、高濃度部のツブレがなくラチュードの広い写真が得られます。



富士メディカルシステム株式会社  
東京都中央区銀座7-13-8 第2丸高ビル 〒104 TEL 東京(03)545-3311(代)

公衆衛生審議会  
答申要約

はじめに(略)

1 保健事業推進の当面の方策(内容略)

(1)国の当面の方策  
①啓発活動の重視、②実施状況の評価、③ノウハウの普及、④効率的な助成

(2)市町村の当面の方策  
①計画的な推進、②事業主体としての態勢づくり、③既存施設の活用、④マンパワの確保、⑤専門家の協力と地域組織の活用、⑥健康教育の重視

(3)都道府県の当面の方策  
①計画的な推進の指導、②広域的な対応、③健康診査管理指導事業の実施、④保健所による専門・技術的な指導、援助

(4)都市における対応  
①多面的な広報活動、②総合的、弾力的な実施、③検診対象の重点化、④職域との連携の強化

2 保健事業の今後の課題  
①保健事業の成果は、中長期的には疾病の程度や構造、医療費の伸び、さらに死因、寿命等の指標の変化によって測定、評価されるものであり、その評価方法を確立し、保健事業の成果を明らかにするとともに、健康マップ等の作成を通じて地域ごとの事業評価を行うべきである。

②保健事業は、厚生省において5カ年計画が策定され、計画的に推進されているが、今後とも市町村の実施状況等を踏まえつつ中長期的視点に立った事業運営が必要であり、保健、医療、福祉の各施策にわたる総合的な戦略を明確にし、プ

イマリーヘルスケアや在宅福祉との連携の在り方を検討することが必要である。

この目標設定はむしろ最低限の目標といっても過言ではない。しかし、現実の受診率からみると、この目標を達成するためには様々な問題があるのと同様に、目標を達成すべく様々な検査を行い、数だけの帳尻合せをする必要がある危険性もある。胃集検団検診を正しく

ある胃がん死亡率を減少させるには著明な効果がみられないためである。

果の評価にいたるまでの一貫した体制で行なわねばならない。

最重点は精度管理

必要がある。

④健康診査の対象疾病、検査内容については、疾病構造の変化や診断技術の進歩に際し、WHOの地域健康診の基準等を考慮して見直すべきである。なお、今後市町村における保健事業の進捗状況を勘案しながら、増加が予想される肺がん等についても検診手法の確立等をまとめて改めて検討すべきである。

昭和五十六年には、四百三十五万人が受診している。検診対象者が不明なため、どの位の受診率になっているのかは明らかではない。昭和五十四年に行なわれた第四次悪性新生物実態調査によると、市町村で実施された胃がん検診のカバー率は、昭和五十三年で四・七九%で、ほぼ頭打ちの傾向にあることが明らかになった。

現在の状況では、全国的なレベルでみると、十分な効果をあげていないと考えられる。

②検診体制  
胃がん検診は、一次検診から二次、さらに治療への誘導と管理、情報の収集と結

専門委員会報告  
要約

IV 胃がん検診  
I 胃がん検診の現状と問題点  
今年二月に施行された老人保健法の中で、胃集検の拡大が図られ五年を目途に受診対象者である四〇歳以上の地域住民三千五百万人の三〇%すなわち千六十万

人を年間の受診者数とする考え方が示された。これはこの程度の目標まで到達しないと胃集検団検診の目的で

果の評価にいたるまでの一貫した体制で行なわねばならない。

受診率を向上し、また精度の高い検診を実施するためには、これらの一貫した検診体制の確立が急務である。

1) 一次検診体制  
大都市においては、施設検診を強化する必要があること、また、都道府県ごとに、集検に関するあらゆる

事業、例えば、集検の企画、立案、各種研修、成績の整理、一般住民へのPR、精検の実施、事後管理、精度管理等を行なえる検診センターの整備を図ると同時に、その傘下に数保健所を単位として検診クリニックを置き、検診車を配し、検診体制を確立する必要があることが指摘されている。

二次検診は、一次検診に次ぐ重要なものである。せっかくチェックされた受診者が、精度の高い精検を受けるチャンスもなく、あるいは精度の劣る精検のために異常なしとして放置されることについては、一次検診のやりつばなしとまったく同じことである。

一次検診の要精検率をできるだけ低くする努力はしなければならないが、受診者の増加に伴い、精密検査の必要な者の数は当然増加するため、精密検査のできる機関を確保しておく必要

がある。

胃集団検診の  
精度管理指針

増刷出来

定価 1,500円  
会員価 1,000円  
(送料実費)

精度管理なくして胃集検なし。胃集検の最重要課題は精度管理です。胃集検実施機関はもちろん保健所、医師会、実施団体である市町村、企業体などでも、ぜひ常備していただきたい厚生省老人保健部長通達による指針です。

精度管理を行うためには、検診実施機関の技術水準を向上するための研修と、精度をチェックするための検診情報の収集や、検診実施機関の実態把握等精度管理システムの確立が必要となる。

市町村、都道府県は、密検診機関・治療機関の協力がないと十分な成果をあげることはできない。

都道府県においても成人病検診管理指導協議会を設立させ、正しい胃がん検診の理念にのっとり専門技術者の養成を図ることが精度管理の第一歩であろう。

現段階では、検診精度を評価し、それを向上させるようなシステムがない。精度管理を行なうためには、早急に都道府県に成人病検診管理指導協議会を設置することであり、そのためには専門技術集団である関係学会、特に日本消化器集団検診学会の指導と協力がぜひ

必要となる。

(5)保健所の現状  
結核対策で力を発揮した保健所は、がん検診、がん予防対策に地力を出し、市町村に対する適切な指導は、もちろん、必要に応じ検診を担当するようになることが必要である。

2 胃がん検診の実施指針  
(1)受診率の向上のために現在の胃がん検診の受診率は全国平均で約10%であるが、地域によってはすでに三十%の目標に到達しているところもあり、反面いまだ五%にも満たぬ検診実績のところもある。厚生省がん研究助成金による研究班(久道班)の中で、医療システムのからみた評価小委員会の報告は、胃集検の高い受診率と有意に関係しているものは、一日平均の検診処理数の多いこと、精密実施機関が任意方式でなく指定されていること、および保健婦との関係は一日当りの従事保健婦数ではなくむしろその活動内容に関係することなどが明らかとなった。

胃集検の受診率向上に大きな役割をもつ保健婦の増員と、検診の企画立案に参加させるなど積極的な保健活動が必要である。

① 地域住民に対するPR  
② 計画検診の導入  
③ 市町村担当者の教育  
④ 検診成果の住民や医療関係者へのPR  
(以下内容略)

(2)検診体制  
① 一次検診  
いかに多くの人に受けてもらうか、いかに精度の高検診を行うかが一次検診

成否の鍵である。

精密検査や治療へ受診者を誘導することが検診の効果を高める上で最も重要である。もっとも大切な事は、一次検診の結果を単に通知するだけではなく、二次検診機関を指示しておくことが精検受診率の低下の防止に役立っていることである。従って、都道府県レベルで二次検診機関を登録し、必要に応じ指導することが大切である。

① X線直接撮影に関して  
② 内視鏡検査および生検に関して  
③ 間接X線写真の読影に  
④ 発見胃がんに関する報告の義務  
⑤ 胃集検症例検討会、研修会等への出席  
⑥ 各種学会等への参加  
(以下内容略)

(3)精度管理  
精度管理を行うにあたっては、次の点を注意する必要がある。

第1に、精度管理は、集検を行うもの自らが行うべきことである。

第2に、精度管理は集検能力の優劣を競い合うためのもではない、ということである。

第3に、自らが行った精度管理の内容は、ありのままに公開できるようにすることが望まれる。

いづれにしても、これらの精度管理は市町村のみではできない。都道府県に成人病検診管理指導協議会を早急に設置する必要があるとともに全国的な組織の結成が必要である。(以下次

号)

胃集検の最重要課題は精度管理です。胃集検実施機関は

もちろん保健所、医師会、実施団体である市町村、企業体などでも、ぜひ常備していただきたい厚生省老人保健部長通達による指針です。

胃集検の最重要課題は精度管理です。胃集検実施機関は

新ライトガイドCsI膜の12"メタルI.I.  
胃部集検システム。

TOSHIBA



このメタルI.I.は、入力窓に5mmのガラスのかわりに、1mmのアルミニウムを採用しているため、従来のガラスI.I.に比べ、入力窓でのX線の吸収、散乱がきわめて少なく、高コントラスト、高解像度の画像が得られます。位置決めが容易で、胃の全体が撮影できる12"メタルI.I.、12"9"メタルI.I.が用意されているので、診断効率の向上がはかれます。

アンダーテーブルチューブ式  
胃部透視間接撮影台  
MODEL DTP-UD

新ライトガイドCsI膜のメタルI.I. ●オーバーテーブルチューブ式もご用意

# 協導ののかするの 技師の疎外

司会  
国鉄中央保健管理所  
藤井照己

胃がん部会、子宮がん部会、循環器等部会から成り、会長は木村亮太郎  
神奈川県衛生部長  
胃がん部会  
会長・坪井辰神奈川県立成人病センター所長  
委員・志村公男神奈川県医師会理事、中島克相横浜市医師会理事、家本誠一横浜市医師会理事、畑啓一川崎市医師会理事、青木誠孝神奈川県予防医学協会消化器科部長、吉田貞利川崎市がん検診センター所長、長谷川進津久井保健所長、橋本光二横浜市立市民病院がん検診センター技師、村西久幸神奈川県立成人病センター技師(以上十名)



ホットな意見が続出湧きに湧いた座談会

この協議会のうち胃がん部会は、保健所、医師会、日本消化器集団検診学会等に所属する学識経験者並びに診療放射線技師等が中心となり、この結果に基づき今後における検診の実施方法等について検討する。

この協議会は、さらに、成人病の動向を把握するため成人病登録、評価部会が設けられ、胃がん部会は、この部会と連携をとり、その成果を活用することが望まれる。

この協議会は、さらに、成人病の動向を把握するため成人病登録、評価部会が設けられ、胃がん部会は、この部会と連携をとり、その成果を活用することが望まれる。

この協議会のうち胃がん部会は、保健所、医師会、日本消化器集団検診学会等に所属する学識経験者並びに診療放射線技師等が中心となり、この結果に基づき今後における検診の実施方法等について検討する。

この協議会のうち胃がん部会は、保健所、医師会、日本消化器集団検診学会等に所属する学識経験者並びに診療放射線技師等が中心となり、この結果に基づき今後における検診の実施方法等について検討する。

この協議会のうち胃がん部会は、保健所、医師会、日本消化器集団検診学会等に所属する学識経験者並びに診療放射線技師等が中心となり、この結果に基づき今後における検診の実施方法等について検討する。

この協議会のうち胃がん部会は、保健所、医師会、日本消化器集団検診学会等に所属する学識経験者並びに診療放射線技師等が中心となり、この結果に基づき今後における検診の実施方法等について検討する。

この協議会のうち胃がん部会は、保健所、医師会、日本消化器集団検診学会等に所属する学識経験者並びに診療放射線技師等が中心となり、この結果に基づき今後における検診の実施方法等について検討する。

この協議会のうち胃がん部会は、保健所、医師会、日本消化器集団検診学会等に所属する学識経験者並びに診療放射線技師等が中心となり、この結果に基づき今後における検診の実施方法等について検討する。

この協議会のうち胃がん部会は、保健所、医師会、日本消化器集団検診学会等に所属する学識経験者並びに診療放射線技師等が中心となり、この結果に基づき今後における検診の実施方法等について検討する。

昭和五八年二月から老人保健法に基づく保健事業が実施され、健康診査事業として、循環器疾患、胃がん、子宮がんについて検診が精力的に行われており、受診者数を増加させ、受診率を向上させるとともに、有効な精度管理の実施が当面の重要な課題となっている。

この協議会のうち胃がん部会は、保健所、医師会、日本消化器集団検診学会等に所属する学識経験者並びに診療放射線技師等が中心となり、この結果に基づき今後における検診の実施方法等について検討する。

この協議会のうち胃がん部会は、保健所、医師会、日本消化器集団検診学会等に所属する学識経験者並びに診療放射線技師等が中心となり、この結果に基づき今後における検診の実施方法等について検討する。

この協議会のうち胃がん部会は、保健所、医師会、日本消化器集団検診学会等に所属する学識経験者並びに診療放射線技師等が中心となり、この結果に基づき今後における検診の実施方法等について検討する。

この協議会のうち胃がん部会は、保健所、医師会、日本消化器集団検診学会等に所属する学識経験者並びに診療放射線技師等が中心となり、この結果に基づき今後における検診の実施方法等について検討する。

この協議会のうち胃がん部会は、保健所、医師会、日本消化器集団検診学会等に所属する学識経験者並びに診療放射線技師等が中心となり、この結果に基づき今後における検診の実施方法等について検討する。

この協議会のうち胃がん部会は、保健所、医師会、日本消化器集団検診学会等に所属する学識経験者並びに診療放射線技師等が中心となり、この結果に基づき今後における検診の実施方法等について検討する。

この協議会のうち胃がん部会は、保健所、医師会、日本消化器集団検診学会等に所属する学識経験者並びに診療放射線技師等が中心となり、この結果に基づき今後における検診の実施方法等について検討する。

## 老人保健法と成人病

### 検診管理指導協議会

厚生省老人保健課長補佐 中原俊隆

この協議会のうち胃がん部会は、保健所、医師会、日本消化器集団検診学会等に所属する学識経験者並びに診療放射線技師等が中心となり、この結果に基づき今後における検診の実施方法等について検討する。

この協議会のうち胃がん部会は、保健所、医師会、日本消化器集団検診学会等に所属する学識経験者並びに診療放射線技師等が中心となり、この結果に基づき今後における検診の実施方法等について検討する。

この協議会のうち胃がん部会は、保健所、医師会、日本消化器集団検診学会等に所属する学識経験者並びに診療放射線技師等が中心となり、この結果に基づき今後における検診の実施方法等について検討する。

この協議会のうち胃がん部会は、保健所、医師会、日本消化器集団検診学会等に所属する学識経験者並びに診療放射線技師等が中心となり、この結果に基づき今後における検診の実施方法等について検討する。

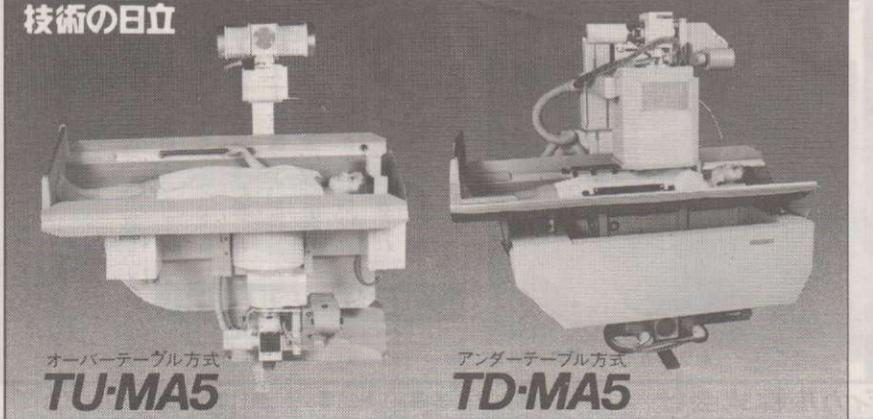
この協議会のうち胃がん部会は、保健所、医師会、日本消化器集団検診学会等に所属する学識経験者並びに診療放射線技師等が中心となり、この結果に基づき今後における検診の実施方法等について検討する。

この協議会のうち胃がん部会は、保健所、医師会、日本消化器集団検診学会等に所属する学識経験者並びに診療放射線技師等が中心となり、この結果に基づき今後における検診の実施方法等について検討する。

この協議会のうち胃がん部会は、保健所、医師会、日本消化器集団検診学会等に所属する学識経験者並びに診療放射線技師等が中心となり、この結果に基づき今後における検診の実施方法等について検討する。

## 第28回関東甲地方会

特別講演(1) 胃集検と二重造影をめぐって 市川平三郎  
特別講演(2) 胃集検の精度管理について 淵上在弥  
教育講演(1) 胃間接X線標準撮影 山田達哉  
教育講演(2) 間接撮影における前壁病変のとりえ方 今村清子  
期日・昭和59年9月22日(土)  
場所・前橋市民文化会館  
会長・群馬県対がん協会 会長 鶴谷孔明



## シャープな画像。 HITACHI

- シャープな写真が得られます。高解像力メタルI.Iをはじめ、小焦点X線管、小拡大率、自動露出制御機能により、コントラストのよい濃度の揃った写真が得られます。
- 映像系が大きくスライドします。映像系の移動範囲が大きく、被検者を動かすことなく診断ができます。
- 能率よく検診できます。天板の巾が広く被検者の乗り降りが容易です。オートリターン機構により、一連の撮影終了後はスタート位置に自動復帰します。遠隔操作卓は、操作器類の配置を工夫してあり、楽な姿勢で操作できます。
- テーブルローリングは独特のガイド方式。テーブルローリング時にも天板面とI.I.前面の距離が一定で、体軸中心の移動がほとんどありません。

### 日立胃集検用X線装置



# 昭和58年度事業報告

- 1) 常任世話人会開催二回
- 2) 世話人会開催二回
- 3) 総会開催一回
- 4) 学術講演会開催 第25回、第26回地方会
- 5) 老健法に関連する都県別窓口相談員の推せん
- 6) 茨城県梅田和夫、栃木県小方正、群馬県関口和利、埼玉県藤間弘行、千葉県福岡誠吾、東京都笹川道三、神奈川県坪井巖、山梨県飯田文良、長野県宮下美生、新潟県小越和栄、日本消集検学会評議員の推せん
- 7) 協合理事宮下美生
- 8) 資料刊行
- 9) 胃集検の精度管理指針
- 10) 胃集検放射線装置等実態調査報告
- 11) 胃集検通信3、4号
- 12) 資料配付
- 13) 胃集検放射線装置の精度管理指針
- 14) 胃集検放射線装置等実態調査報告
- 15) 胃集検通信3、4号
- 16) 胃集検放射線装置の精度管理指針
- 17) 胃集検通信3、4号
- 18) 胃集検放射線装置の精度管理指針
- 19) 胃集検通信3、4号
- 20) 胃集検放射線装置の精度管理指針

## 第10回全胃合研

### 華やかに幕開く

五月下旬の北海道は空気が爽やかで、緑が美しい。第十回全胃集検合同研究会は、老健法一週年の経過をふまえて、五月二十一日、札幌市教育文化会館で、田村浩一・北海道対がん協会検診センター、笹川道三・国立がんセンター、両世話

人のもとに開催された。今回は前夜祭として北海道対がん協会浅野幸子保健婦の努力で、「胃集検に従事する保健婦・看護婦のための自由集会」が開かれるなどして、参加者の気運を大いに盛り上げた。(関連記事八面)



午前9時の部ではシンポジウム「理想的な胃集検への参加」をテーマに、厚生省大池真澄公衆衛生局長(当時)の代りとして、老人保健課中原俊隆技官の挨拶、市川平三郎・国立がんセンター病院長の特別講演「これからのがん対策」が

- 1) 寄付金十万円
- 2) 日大鎌田力三郎教授補助金十五万円
- 3) 厚生科学研究費補助金五万円
- 4) 日本消集検学会
- 5) 昭和58年度厚生科学研究班会議開催
- 6) 第9回全胃集検合同研究会に協力
- 7) 全員の状況
- 8) A会員 二七三名
- 9) B会員 三二九名
- 10) C会員 三五名
- 11) 計六三七名
- 12) 会費未納状況・略
- 13) 会則改訂
- 14) 財務委員会開催しなかった。
- 15) 教育研修委員会四回開催
- 16) 編集委員会六回開催
- 17) 保健婦部会世話人会十二回開催
- 18) 寄附金十万円
- 19) 日大鎌田力三郎教授補助金十五万円
- 20) 厚生科学研究費補助金五万円

### 受診率の向上が急務 厚生省中原技官挨拶要旨

公衆衛生審議会の答申に盛り込まれている提言にも、保健事業は長期的展望に立つことが必要で一朝一夕に効果の上がるものではない。福岡県久山町、北海道別海町、岩手県沢内村の例をみても、二十年、三十年の歴史をもっている。と言っている。期間を長くかけるのがよいのではなく、効果を上げるためにいかに努力するかが必要である。

老健法成立に当たっては、老人医療費の削減が眼目であったことは否定できないが、日本全体を沢内村のように老人の病気を減らし、健康的な生活を保障する考え方が根底にあった。胃集検については、公衆衛生審議会でも当面の三大目標として、(1)受診率の向上、(2)精度管理の向上、(3)

### 昭和59年度事業計画

- 1) 総会の開催
- 2) 常任世話人会の開催
- 3) 世話人会の開催
- 4) 地方学術講演会の開催
- 5) 第27回、第28回開催
- 6) 保健婦部会、放射線技師部会、実施機関部会の開催
- 7) 各部会に一任して開催
- 8) 財務委員会、教育研修委員会、編集委員会各委員会に一任して開催
- 9) 胃集検協力懇話会の開催
- 10) 第6回消化管撮影技術研修会の開催
- 11) 保健婦研修会の開催
- 12) 機関紙の発行 4回
- 13) 資料の配付
- 14) その他必要な事業

## 昭和59年度予算 総額1876万9千円

会費収入は一〇、九五五千円で総収入の五八%である。以下カッコ内は%。その他は広告収入、協力懇話会費等である。

歳出のうち学費は一、〇〇〇千円(五%)、事業費は七、二七〇千円(三八%)、事務局費九、五八〇千円(五%)、そのうち給与費は六、九〇〇千円(三六%)で、二名分の給与に充当。社会保障も退職金積立もできる段階ではない。

老健法が施行されて、本会の業績が認められているだけに事業源資を確保し、事業充実が急務だ。

### 受診者は訴える 胃集検の盲点

前号で人事院給与局研究課長であった吉岡昭子さんの症例で胃がん診断の難かしさを掲載したが、吉岡さんは胃集検についても所感を述べている。週刊朝日昭和五十八年十月二十一日号から抜粋して、次に掲載する。胃集検関係者はこの受診者の訴えに謙虚に耳を傾けるべきであろう。

「胃の検査はしていただきますが、異常ありません」と。集団検診によって胃がんの早期発見が可能になり、それが胃がんの死亡率を引き下げるという事実は大いに評価されるべきである。しかし、その評価の

一方、集団検診について受診者側の認識の問題がある。私自身、日頃健康に自信があり、異常がないのが当然という思い込みがあった。そのために、集団検診の結果も盲目的に信じ切っていて、胃がんの検査で、胃がんが見落とされること

検査が万全と信じるほうが馬鹿といわれればそれまでだが、受診する方と検査する方に、結果についての信頼性にギャップがあるのではないかと考える。受診者も集団検診についての限界を知り、体調に何らかの異常がある場合、勝手に自己診断することなく、医師の診断に任ずるべきであると思

スコープ新登場

充実した挿入性と光学特性をもつ、スリムな外径7.9mm。 OLYMPUS GIF TYPE XP10

OLYMPUS ENDOSCOPY SYSTEM

顕微鏡・内視鏡・医療器・カメラ等の光学総合メーカー

オリンパス光学工業株式会社 OLYMPUS オリンパス販売株式会社

カタログ・パンフレット等の請求は ☎101 東京都千代田区神田駿河台3-4(龍名館ビル) ☎03(251)8974

★世界で一番細い6.4φmm★ 上部消化管用ファイバースコープ

フジノン UGI-RU 新発売

- 大変のませ易い細さ6.4φmmです。
- 食道・胃・十二指腸を簡単に検査できます。
- 細いスコープでありながら、観察性能に優れています。
- シャッターを押すだけでクリアな写真記録が得られます。

富士写真光機株式会社

〒330 埼玉県大宮市植竹町1丁目324番地 TEL.(0486)63-0111(大代表)

東京・札幌・名古屋・大阪・広島・福岡



